

国際オートメカニク科			2026年度 授業計画		
時 期	1年後期	単 元	一般	教科名	一般教養 1 D
科 目	一般	教科書等 持参品	ベスト総合問題集N3 Japan Times ポイント＆プラクティス文法N3 スリーエーネ パワードリル文字語彙N3 アスク出版		発行日 2026年4月1日
総時限	21		教科 担当		坂口 正憲
総時間	33.6				石井 隆幸
単 位	2				外部講師
1. 指導教員の実務経験 該当 非該当 日本語教育について十分な知見のある外部講師と連携して、自動車整備士としての実務経験のある教員が実施する。					
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入） 専門学校での新生活や地域社会に馴染むための基礎的なコミュニケーション能力を養うと同時に、JLPT（N2/N3）の出題形式を理解し、語彙・文法・読解・聴解の各分野における基礎的な土台を構築することを目指します。					
3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか） 専門学校の講義を聴いて要点をノートにまとめ、自分の意見を論理的なレポート（序論・本論・結論）に書くことができる。 日本のビジネスシーンに適した敬語、電話応対、ビジネスメールの基本定型句を実践できる。 就職活動を見据え、日本語で自己PRや志望動機を作成し、面接で堂々とアピールできる。					
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目） 成果物評価（40％）： 提出されたレポート（アカデミックライティング）、履歴書・エントリーシート、ビジネスメールの完成度。 実技・パフォーマンス評価（40％）： 電話応対のロールプレイング、模擬面接、および口頭発表（プレゼンテーション）の成果。 授業への参画度（20％）： ディスカッションやグループワークへの主体的・協調的な参加姿勢。					
5. 準備学習 予習（約30分）： 次回扱う『ベスト』の「言葉を覚えよう」の単語に目を通し、意味を確認しておくこと。 復習（約60分）： 授業で間違えた文法ポイント（ポ&プ）の例文をノートに書き写して音読する。指定された『パワードリル』の範囲を解き、次のフィードバックに備えること。					
6. 学修時間と単位 本科目は、1単位あたり45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としている。 1単位の修得に必要な学修時間の目安は、15～30時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）30～15時間である。					

国際オートメカニックス科

2026年度 授業計画

[illegible]

※ 期末試験は授業時間に含まない